

雄勝・北上・牡鹿地域 復興事業の状況

明日へと響け 復興のつち音

このコーナーでは、石巻の復興や復旧の様子を紹介します

震災により著しく人口が減少している半島沿岸部では、総合支所を核としたエリアに、行政、商工、観光機能を集約したコンパクトシティ化を進めています。

今回は、雄勝、北上、牡鹿地域で進めている拠点エリア整備の進捗状況等をお知らせします。

市立医療機関の全てが復旧



「雄勝診療所」、 「雄勝歯科診療所」開所

1月16日(月)、小島地区に整備を進めていた雄勝診療所および雄勝歯科診療所が開所しました。

雄勝地域では、市立雄勝病院等が震災によって全壊となったため、これまでは仮設の診療所により診療が行われていました。

両診療所の開所により、被災した市立医療機関の全てが復旧しました。



平成28年12月



平成27年9月



平成27年9月



平成28年12月

雄勝地域

雄勝地域では、伊勢畑地区を早期事業化エリアとして、住宅地、総合支所、公民館、警察、消防、商業、体育施設等を配置する計画で整備を進めています。

住宅地については、平成27年8月から造成工事を開始し、本年6月の宅地供給開始を目指し整備を進めています。

北上地域

北上地域では、にっこりサンパークとその周辺に、住宅地、総合支所、公民館、警察、消防、学校施設等を配置する計画で整備を進めています。

住宅地については、平成28年3月から宅地の供給を開始しています。



平成28年12月



平成28年12月



平成27年7月



平成27年9月

北上地区フィールドミュージアム



「川のビジターセンター」、 「北上観光物産交流センター」建設予定

北上地域は、環境省によって南三陸町戸倉地区や登米市津山地区とともに「フィールドミュージアム」として位置付けられ、十三浜に自然体験プログラム等の提供を行う施設「川のビジターセンター」が整備されます。

また、市では、同施設の隣に、北上地域の観光の拠点となる「北上観光物産交流センター」の整備を予定しています。同センターは平成29年内のオープンを目指しています。

金華山休けい所の復旧



「金華山休けい所」建設中

金華山では、震災により被災した施設に代わる新しい休けい所の建設工事が行われています。

新しい施設は、鉄骨造平屋建てで、延床面積約360㎡です。今春の開業を目指し整備を進めています。

平成28年11月



牡鹿地域

牡鹿地域では、鮎川浜地区に、捕鯨文化の展示施設、商業施設、旅客船関連施設等を集約し、牡鹿地域の観光の拠点とする計画で整備を進めています。



平成29年1月

復興の進捗状況等については、ホームページからもご覧になれます。

URL <http://www.city.ishinomaki.lg.jp/d0110/d0080/index.html>

